

# 誠之の教育

10月号（第632号）  
令和5年9月29日発行  
文京区立誠之小学校

## 学びが起こるきっかけ

校長 穴戸 敏和

「教えから学びへ 教育にとって一番大切なこと」（汐見稔幸 著）を読んでいると、次のような内容が書かれていました。

ある女の子が、1年生の算数の授業で面白い質問をしたことがありました。問題は次のようなものでした。

「Aちゃんはあめ玉を5個持っていました。そこにお母さんが何個かあめ玉をくれたので、いま、13個あります。お母さんは何個くれたのでしょうか。」

正解は、「 $13-5=8$ 」答えは8個です。

「くれた」というたし算を、式を立てるときにひき算にして考えなければならない問題です。

でも、「先生、この問題おかしい。」と、ある女の子が言いました。

「お母さんがあめ玉を8個なんてくれるわけないもん。うちは1個しかくれないよ。」

私は、これを読んで、「はっ」と気付かされました。

「自分がこの問題を示した教師だったら、どう受け応えをしたらろう。果たして、問題の設定自体に疑問を抱いた子供の言葉を受け止めて考えただろろうか・・・。」

子供たちは、自分が生活している日常の世界の中で、様々な疑問をもっていることでしょう。私たち教師は、子供たちの生活の中にある算数や国語からどれだけ考えていくことができているのだろうか。ただ、教科書に書いてあるから・・・ワークテストに問題があるから・・・といった現実から離れた内容を教え込んでいないだろうか。改めて、考えさせられました。

毎朝、正門前で子供たちに挨拶をしていると、元気に笑顔で挨拶する子が多くて、とてもうれしい毎日です。そんな明るく元気な子供たちが、毎日、それぞれの教室で、目を輝かせて学んでいる姿を想像します。子供たちが新たな疑問をもって学ぶためには、教師自身が、様々な疑問をもった子供たち一人一人を丁寧に受け止め、子供たちがより深く学んでいくよう支援していくことが大切であると考えます。

「学びが起こるきっかけ」は、子供たちの日常生活そのものから生まれるはずで、そして、教員自身も主体的に学んでいかなければなりません。子供たちの日常から学び、子供たちの疑問を生かし、子供たちの意欲を高めていくために、研究と修養を積み重ねていきます。





# 3年生の学習

第3学年 学年主任 藤巻 儀弘

## ○「スーパーマーケット仕事見学」(社会科)

社会科では、スーパーマーケットの工夫について学習を進めています。スーパーマーケットで働く人々がどのような工夫をしているのか実際に確かめるために、クイーンズ伊勢丹に見学に行きました。通常では見ることのできないバックヤードの様子や、食材を調理する様子を店員さんの説明を聞きながら、見学することができました。子供たちは、見学に行く前に店員さんに聞いて解決したい疑問を事前に考え、店員さんに質問することができました。普段何気なく自分たちがスーパーで買って食べているものは、このように作られているのかと驚く子供たちの姿を見ることができました。



## ○ちいちゃんのかげおくり(国語科)

2学期より、国語科では「ちいちゃんのかげおくり」という物語文の学習に取り組んでいます。

子供たちが初めて触れる平和文学教材のため、3年生では戦時中の小学生の生活を知る語り部の皆さんから当時の生活の様子を聞いた上で、学習に入りました。当時は、食べ物や着物が豊富にあるわけではなく、着物と交換してお米をいただいたり、兄弟が着ていた服を再利用してずっと使っていたりと、今の生活との違いに驚く児童の姿を見ることができました。語り部の皆様の体験を聞くことで、子供たちは当時の小学生の生活の様子を詳細に知るができたと思います。



## ○運動会に向けての練習が始まりました！

運動会に向けての練習が始まりました。グループごとに自分たちで表現したい動きを考えて練習に取り組んでいます。音楽に合わせてなわやフープ、ボールを使って動きを表現し、一人一人が協力しながら練習に取り組んでいます。練習を始めたばかりなので、「できた!」の声だけではなく、「難しい。」「もっと練習したい!」など、様々な声が聞こえてきます。中でも、「こうしたらもっといいんじゃない。」「いいね!」「それをやってみよう。」など、子供たちが自分たちで動きを作り上げている過程が見られ、感心しています。休み時間に自主的に練習している姿や、放課後に練習している話なども見聞きしています。

行事を通して、学級や学年の絆を深め、子供たち一人一人が成長を実感できるように指導していきます。



# 10月の行事予定

10月の生活目標 『落ち着いて生活しよう』

日	曜	行 事	こどもひば
1	日	都民の日（学校閉庁日）	○
2	月	安全指導 校外体育（1・4・5年生）	
3	火	全校朝会（放送）校外体育（1・4年生）	
4	水	校外体育（5年生）	
5	木	校外体育（2・3・6年生）	
6	金	避難訓練 委員会	
7	土		○
8	日		○
9	月	スポーツの日	○
10	火	全校朝会（放送）校外体育（1・5年生）	
11	水		
12	木	運動会リハーサル	
13	金		
14	土	運動会	
15	日		○
16	月	振替休業日（運動会予備日）	○
17	火	全校朝会（放送）	
18	水		
19	木	わくわく班活動 校外体育（2・3・6年生）	
20	金	邦楽タイム（5・6年生）クラブ活動	
21	土		○
22	日		○
23	月	4時間授業 個別懇談① 校外体育（1・5年生）	
24	火	4時間授業 個別懇談②	
25	水	4時間授業 校内研究日	
26	木	区陸上記録会（6年生） 校外体育（2・3年生）	
27	金	区陸上記録会予備日（6年生）	
28	土		○
29	日		○
30	月	4時間授業 開校記念日 個別懇談③ 校外体育（1・5年生）	
31	火	誠之カルタ大会（5・6年生）演劇鑑賞教室 個別懇談④	

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、予定変更の可能性もあります。

※10月30日は、創立148周年の開校記念日です。今年度は授業確保のため、授業日としています。

## 150周年に向けて

150周年実行委員長 福島 礼子

2年後の令和7年度に本校は創立150周年を迎えます。明治8年（1875年）10月30日に第一大区第四中学校区第十三番公立小「誠之」として創立しました。敷地や器具費は、旧福山藩の第14代阿部正恒氏より寄贈を受けました。素晴らしい伝統を積み重ねてきた「誠之小学校」ですが、来年度は新校舎が全て完成し、記念すべき150周年を迎えることができます。現在、実行委員会を中心に、記念式典、記念児童集会、記念誌等の計画を進め始めているところです。今年度中には、150周年の内容がほぼ決まるような形になると思います。学友会や西片町会、地域との連携を深めつつ、記念すべき150年の準備を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様の御理解、御支援の程、よろしくお願いいたします。